

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2353回

平成19年3月6日(火) 晴(本年度 第32回)

会長報告

丸山隆志

第9回理事会報告

1. 黒豚を楽しむ会(3/27)の内容について
2. 東江戸川RCの隅田川(屋形船にてのクルージング会食)のクラブ補助について
登録料：¥10,000をクラブ負担とする。
3. 「世界こども音楽交流フェスティバル鶴岡」実行委員会の担当委員会について
国際奉仕委員会が担当する。
4. 「第6回全国藩校サミット in 鶴岡」実行委員会の担当委員会について
社会奉仕委員会が担当する。

先週・先々週の行事について

- 3/1(木)：新世代会議 新世代委員会7人出席
- 3/2(金)：世界こども音楽交流フェスティバル 鶴岡市実行委員会
- 3/3(土)：第2800地区職業奉仕セミナー
- 3/10(土)：次期地区研修セミナー 米沢市伝国の杜

* * *

3月1日に鶴岡RACの例会に出席しました。全国ロータリーアクト研修会 in 石川県金沢に参加の報告、最近の活動報告があり、その中で特に力を入れている活動が七窪思恩園児童ホームの施設訪問ということで、毎月2回、水曜日の夜7:00～9:00まで子供達の相手をする活動です。大変良い企画ですので長く続けてもらいたいと思います。又、RACの会員増強の協力をお願いされました。

3/3(土) 佐々木喆彦さんの出版記念祝賀会があり、当クラブの会員も多数出席致しました。又、当クラブの方々が実行委員を務められました。100人を超える出席者で佐々木さんの友好関係、人脈の素晴らしさを改めて感じさせられました。佐々木さんには、^{たぬき}狸和尚から^{むじな}貉和尚になっても益々のご活躍をご祈念申し上げます。

乾杯のご発声をしてくださいました内海閑一郎(大阪

梅田RC)さんから鶴岡RCにバナーを頂きました。又、東京東江戸川RCからはお土産を頂いております。

上海交通事情視察研修

会員スピーチ

足立篤司



1. 初めに

・12月初めに鶴岡商工会議所の運輸交通部会による「上海交通事情視察研修」の報告を行う。研修の主旨は、今最も急ピッチで都市交通が開発されている上海の事情を現地視察し今後の部会活動に役立てるもの。その研修の報告を中心に、中国の自動車業界の事情や、今自動車業界が直面している環境技術対応の三点の話をしたい。

2. 視察研修の概要

・山形県とJETROの紹介で「上海の交通事情」のレクチャーを受け、帰国直前には時速430kmのリニアモーターカーの体験試乗も行った。

3. 上海の概要について

・上海は広さ6,341の面積に14百万人の人口の都市。庄内平野の2.5倍の面積に約50倍の人口。
・経済規模で言うと中国7位の総生産額、一人あたりGDPでは、香港以外で中国最大の都市。
・2010年には上海万博が開催予定で、今都市開発が急ピッチで行われている。あらゆるところで開発工事が行われ、人が集まるところでの人の多さ、新旧の混在という町並みは、40年代の日本を思い出させる。予想される5～60万人の来場者対応という事も大きいと思われる。上海万博会場の建設は、これからとの話であるが、中国は土地が全て国の所有であり、建設地の立ち退き問題等は殆ど問題が無く、いわゆる国家権力の下で強制的に実行されるとの事。

4. 上海の都市交通事情について

・「スピード」道路の延長距離が15年で8倍に増え、自動車の保有は2000年から5年で倍増するという信じられないスピード感で発展している。し

かし自動車の普及は、庄内地区との比較だと、人口が50倍に対し新車保有はわずか5倍で、一人あたりの普及率は未だ庄内の十分の一に過ぎない。逆に言えば、当面このスピードが衰える事は無いと考えられる。他にも、地下鉄は5年で路線延長距離・総旅客数共に2倍強に拡大している。

- ・「行政の権力による規制」これは道路等のインフラが自動車需要増に追いつかないギャップを行政の権力による統制で埋めているという事。上海市内には昼間にトラックが入れないとか、登録ナンバーにより市内に入る車を規制するなど。増えるのが問題でなく、どう規制するかが最大の問題で、個人の権利が優先される日本とは価値観が違う。

5. 中国の自動車事情について

- ・昨年の全世界でのバスと中型トラックを除く自動車販売は140万台増加したが、実はその内100万台は中国の販売増になっている。世界の国別自動車販売台数は、ついに日本を抜き米国に次ぐ二位の販売を達成している。

6. 自動車業界の環境対応の現状について

- ・以上の様に中国が核弾頭になり世界の自動車販売は再び急拡大する事になってきた。中国に続き、IT大国のインド、資源大国のロシアなど、地球規模での競争が激化している。この新しい市場の拡大が、環境問題に大きく結びついている。
- ・自動車の排出するCO₂による地球温暖化への対応が今緊急事態として求められている。最近、ハイブリットカーが人気だが、これで全ての解決策になる訳では無い。ハイブリッドは50%のCO₂削減できるが、もっと買いやすいクルマの燃費を10%改善し、ハイブリッドの5倍販売すれば同じ効果になる。この様に一つのイメージ技術で環境を語るのでは無く、体系的に、包括的に環境対応の戦略を日産が発表している。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	30人	修正出席数	32人
出席率	69.77%	確定出席率	72.09%

●メイクアップされた方

藤川 享胤君 加藤 功君 佐藤 孝子君
富田喜美子君 丸山 隆志君 秦 幸助君
樋渡美智子君 本間 昭吉君 嶺岸 禮三君
真島 吉也君 越智 茂昭君

親睦委員会

委員長 佐藤 友行

○3月誕生祝

会 員：後藤順一君 牧 衛君 樋渡美智子君
佐藤孝子君 中野 新君 若生恒吉君
御橋義諦君

配偶者：白幡道子さん 迎田佐和子さん
榎本美枝さん 高橋多恵子さん
富樫悦子さん

職業奉仕委員会

委員長 本間喜美子

3月3日地区の職業奉仕セミナーがあり、秦幹事と出席してきました。講師は安孫子パストガバナーで、職業奉仕は職業を通して社会に奉仕する事という、そういう単純なものではないとおっしゃっていました。ロータリーのいう職業奉仕は、ロータリーの綱領によく表現されている。この綱領をもっと大事にし、例会などで唱和して欲しい。ロータリーで真の奉仕の心を学ぶことが大事である、といっておられました。職業奉仕を勉強してクラブの内外に奉仕の心を啓蒙することが、クラブの職業奉仕委員会の活動であるということでした。

米山奨学会委員会

委員長 加藤 恒介

今年度皆様にお一人一万円の協力をお願いしておりますが、これまでに27名の方からご支援を頂きました。今月末が期限となっておりますのでご予定の方はどうかよろしくお願いいたします。

スマイル

本間喜美子君 ローターアクトクラブの活動が長く続きますことと、会員増強を皆様をお願い。

足立篤司君 当社社員のRAC石川会長がすばらしい活動をしてくれた事。

佐藤孝子君 足立さん楽しいスピーチありがとう。RAC例会に参加し、その後新世代委員会を行い、久しぶりに有意義な会議でした。ローターアクト達をクラブをあげてロータリアンが応援しなければと思いました。

藤川享胤君 ○RACの活動に感動しスマイル。

○佐々木さんの出版記念を祝して。

秦 幸助君 RAC活動に感動しました。

斎藤 昭君 佐々木喆彦出版記念に会員より多数参加され感謝申し上げます。

佐々木喆彦君 ○出版記念会に多数ご出席を頂き、感謝申し上げます。○東江戸川RCの田中徳治さんからお土産をお預かりしました。

塚原初男君 3/3の佐々木喆彦さんの出版記念祝賀会に多数の皆様よりご出席いただき誠に有難うございました。